

東京医科大学茨城医療センター 歯科衛生士募集要項

本院の特徴：

現在、日本は急速な高齢化が進んでおり、さまざまな病気をもつ高齢者と当たり前のように接する時代となっています。また、最近是一般の歯科医院でも、静脈内鎮静を併用した高度な歯科診療やインプラント治療が行われることが多くなっています。しかし、茨城県には歯科大学がないため、卒後歯科衛生士が、歯科口腔外科、口腔ケア、歯科インプラントなどに関し体系的に経験できる機会はありません。当院は大学附属病院かつ地域支援病院である特徴を生かし、最先端の歯科口腔外科、口腔ケア、インプラント治療を体験できます。さらに、有病高齢者への対応、感染対策、医療安全、地域連携、院内他科や地域との多職種連携についても実践的に学ぶことが可能で、今後のキャリア形成を見据えた他では得られない経験が得られます。

何が学べるか？

1, 完璧な口腔外科手術のマネージメントと介助ができるようになります。

当科は腫瘍、外傷、顎変形症、炎症、顎関節疾患、口腔粘膜疾患、口腔外科症手術など、幅広い口腔外科疾患に対応し、年間100例近くの入院全身麻酔手術、50例以上の外来静脈内鎮静法による小手術を行っており、幅広い患者管理と手術介助が経験できます。

2, 全身疾患を持った患者さんに実践的に対応し、口腔ケアのスキルが身につきます。

当センターは約400床を有する急性期病院で、各診療科で幅広い手術を行っており、全身麻酔手術、放射線療法、化学療法など、主になんがん患者に対する口腔ケアに積極的に対応しています。外来だけでなく、病棟、ICUへの回診、NSTへの参加を通じ、口腔ケアに必要な知識と実践、高齢有病者への対応、他科との連携について学びます。

3, 手術から補綴までインプラント治療のマネージメントができるようになります。

当科は、顎顔面インプラントセンターを併設し、骨造成を伴う難易度の高いインプラント治療や保険でのインプラント治療も多数行っております。インプラント手術の準備、介助の実践を通じ、感染対策、医療安全に対する実践力を高めることができます。

4, さまざまな医学情報が得られ、臨床研究もできます。

病院や地域の開催するさまざまな講演会、セミナー、勉強会に参加し、知識をブラッシュアップすることが可能で、希望すれば臨床研究も可能です。

5, 最初の1年間終了時点で、研修終了証が渡されます。

募集要項：

募集要項	職種	歯科衛生士
	雇用形態	臨時職員
	更新	1年毎
	更新期限	なし
	採用日	2025年4月1日
	定員	1名
	試験日	随時（希望日応相談）
	選考場所	東京医科大学茨城医療センター
	選考方法	一次：書類選考 二次：面接試験
	勤務条件	勤務時間
休日等		日曜日、第2・4土曜日、祝日、年末年始（12/29～1/3）、4月の第3土曜日（大学創立記念日の代替日）
有給休暇		当院規程により付与
給与等	月給	204,000円支給（ベースアップ評価料含む）
	通勤手当	交通機関利用 実費（月額限度額 50,000円） 自動車利用 2～50km（当院規程による）
	超過勤務手当	所定の時間を超過して勤務した場合
	社会保険等	健康保険・介護保険・厚生年金・雇用保険・労災保険

応募	提出書類	履歴書（写真貼付）
	提出先	〒300-0395 茨城県稲敷郡阿見町中央三丁目20番1号 東京医科大学茨城医療センター総務課 人事係
	連絡先	TEL 029-887-1161（代） 総務課 人事係（内線1421）

* 見学随時受け付けております。上記連絡先までご連絡ください。

1年時における研修シラバス

総論：全身疾患を有する患者さんに対し、安全な口腔衛生管理および歯科治療を施行するための基礎を学ぶ。

感染：外因性感染と内因性に関する基本的な知識を得る。

口腔の特徴について習熟する。

スタンダードプリコーションの方法に習熟する。

清潔操作の方法に習熟する。

医療安全：一次救命処置に習熟する（BSL 受講）

モニター機器の装着に習熟する。

バイタルサインの見方を習得する。

処置前のタイムアウトに習熟する。

歯科治療中の誤飲、誤嚥に対する配慮と対応に習熟する。

個人情報：カルテ、画像、病理などの個人情報の保護について習得する。

口腔外科：安全に口腔外科処置を施行するための準備、介助法を学ぶ

患者さんの誘導

器具の準備

手術介助

静脈内鎮静法に関し習得する

全身麻酔手術の準備と実際を習得する

抜歯の手順と介助法に関し習熟する

その他硬組織手術手順と介助法に関し習熟する

軟組織手術手順と介助法に関し習熟する

レーザー機器の基本と使用法について習得する

口腔ケア：口腔ケアを通じて全身疾患の基礎、ケアの実際、他科との連携について学ぶ。

手術後前後の口腔ケアに関して習熟する

放射線治療前後の口腔ケアに関して習熟する

化学療法前後の口腔ケアに関して習熟する

病棟業務の実際の業務に関し、回診を通じて習得する

ICUの実際の業務に関し、回診を通じて習得する

NST チームに参加し、その役割の重要性を理解する

摂食嚥下外来に参加し、その役割の重要性を理解する

インプラント：安全にインプラント治療を施行するための準備、介助法を学ぶ

インプラントの治療計画と術前診断について習得する

インプラント手術の手順と介助法に関し習熟する

インプラント補綴の手順と介助法に関し習熟する

インプラントのメンテナンスに関し習熟する

インプラント治療に必要な器具の準備に関し習熟する

インプラント治療で起こり得る偶発症とその対応に関し習得する

保険治療におけるインプラント治療（広範囲顎骨支持型装置）に関し習得する

睡眠歯科：睡眠障害に対する歯科的治療法の介助を学ぶ

睡眠障害、特に睡眠時無呼吸症の病態について習得する。

睡眠時無呼吸症の歯科治療（口腔内装置、顎顔面外科手術）の実際に関し習得する。

口腔内装置の作製法の手順に習熟する。

睡眠障害に必要な検査の基礎を習得する（睡眠外来の見学）。

医科的睡眠障害の治療法（CPAP、耳鼻科での対応）に関し習得する

睡眠衛生指導の方法を習得する

睡眠時ブラキシズムの病態に関し習得する。

睡眠時ブラキシズムの検査法に習熟する